

[公開] 構造委員会： 2020年日本建築学会賞（論文）受賞者に聞く

今年度は、千葉大学を会場として9月に予定されていた日本建築学会大会諸行事の開催が中止されることになり、例年大会PDの中で実施されてきた日本建築学会賞（論文）受賞講演は行われません。

そこで、2020年日本建築学会賞（論文）を構造部門で受賞された3名の方々に、受賞理由となった研究成果をお聞きするオンラインによる公開委員会を企画・開催することといたしました。構造分野の中で異なる専門領域からの3名の受賞者の方のご講演を聞ける機会ということで、後に続く若手の皆さんにとっても、多くの刺激が得られる機会になるのではないかと考えております。

構造委員会は、これまで主に建築会館を活動の場として参りましたが、これからはすべてが新型コロナウイルスに対応した新しい生活様式に対応することが求められるようになり、会員の皆さんの中には、自粛期間中に、テレワークや大学講義など、オンライン会議やウェビナーの活用が普通になってきたことを実感されている方も多いのではないかと思います。これらは、遠隔地で離れた会員が、オンラインで居ながらに協調して活動することを容易にする計り知れないメリットをもたすことになるでしょう。構造委員会におきましても、コロナ後のさらなる委員会活動の活性化のための方法としてこれらを活用する方策を探っていきたいと考えています。これを機会に、皆さまふるってご参加ください。

日時／会場 : 2020年9月4日(金) 15:00～17:00／オンライン (Zoomウェビナー)

参加対象／費用 : 日本建築学会会員限定 (個人会員、法人・賛助会員は一口につき5名)／無料 (資料なし)

申込方法 : Web申込み ▶ <https://www.ajj.or.jp/event/detail.html?productId=636141>

定員／申込締切 : 480名／8月28日(金)

問合せ : 日本建築学会事務局 構造委員会担当 Tel. 03-3456-2057

【プログラム】 *各40分 (講演30分+質疑10分)

司会 : 塩原 等 (構造委員会委員長/東京大学)

-
- | | |
|------------------------------------|-------------|
| (1) 西村康志郎 (東京工業大学准教授) | 15:00-15:40 |
| 「鉄筋コンクリート梁の付着破壊防止のための設計法に関する研究」 | |
| (2) 丹羽 直幹 (鹿島建設技術研究所専任次長) | 15:40-16:20 |
| 「建築構造物における油圧技術の活用による制震構造に関する一連の研究」 | |
| (3) 藤井 大地 (近畿大学教授) | 16:20-17:00 |
| 「位相最適化手法を用いた構造形態創生に関する一連の研究」 | |
-



西村康志郎
(東京工業大学准教授)



丹羽 直幹
(鹿島建設技術研究所専任次長)



藤井 大地
(近畿大学教授)

【参加にあたっての注意事項】

- ・申込時にサインインしたメールアドレス宛に、申込締切後、Zoomウェビナー参加用URLをお送りします。
- ・視聴にはPCやタブレットなどの端末と、インターネット環境が必要です。通信料は参加者のご負担となります。
- ・受信映像や講演資料の保存 (画面キャプチャ、カメラ撮影等)、録音、再配布は禁止です。
- ・参加用URL等をシェアすることは固くお断りいたします。各人でお申し込みください。
- ・録画配信ではございませんので、開催後の視聴はできません。
- ・Zoomの使い方・動作環境についてのご質問にはお答えできません。Zoomのアプリケーションをご利用の場合は、最新版への更新をお願いします。Zoomヘルプセンター (<https://support.zoom.us/hc/ja>) をご参照ください。
- ・参加者の環境やそのときの回線状況により、やむを得ず中断される可能性があります。その場合は本会では責任を負いかねますので、あらかじめご理解のうえお申し込みください。